

小郡 星空観測記

小郡市
地域おこし
協力隊
活動報告
コラム



笹月 将
(ささづき しょう)

1995年、福岡県生まれ。
広島市のこども文化科学館での勤務歴があり、子ども向けの天体教室・観測会に関わる。趣味は読書、チェス、将棋。好きな太陽系惑星は海王星で、未だ謎多き深い青の惑星に魅力を感じます。



近くのプラネタリウムを見に行くのもオススメです。



宇宙に関する書籍はたくさんあります。

心の宇宙を広げよう

今年の6月21日は夏至と呼ばれる日です。夏至とはお昼の時間、つまり太陽が見える時間が最も多い日のことで、この日は5時頃に日が昇り、19時半に日が沈みます。この時期は、星が見え始めるまでに時間がかかる上、日本では梅雨を迎えるため、星を見かけることすら難しくなってしまうかもしれません。

こんな時は星や星座にまつわる物語を、本やインターネットを通じて学ぶのが良いかもしれません。

人々は有史以前から星と共に夜を過ごしてきました。その記録として、世界中に星座にまつわるさまざまな物語がありますし、日本でも地域特有の星の呼び方や、星に関わる文化があります。「七夕の里」と呼ばれる小郡市と七夕伝説のつながりもその1つです。

実際の空に星が見えなくても、このような本や物語を通じて、心の中に豊かな星空を広げてみてはいかがでしょうか。

笹月隊員からのお知らせ

福岡県庁で講演会を開催

七夕の里・小郡で星を眺める魅力や面白さをお話します。

料金
無料

日時 7月7日(月) / 14時~15時
備考 絵本「たなばた星の恋まじない」をプレゼント
定員 25組(先着順)



申込フォーム

会場 福岡よかもんひろば ☎092-645-1835

